

研究課題：新生児期に放射線照射を行った四肢原発の血管腫に伴う

Kasabach-Merritt 現象 3 例における成長障害の検討

1. 研究の目的

新生児期に、Kasabach-Merritt 現象に対し放射線治療を行った症例において、晩期合併症として成長障害をきたしうるか検討します。

2. 研究の方法

当院で新生児期に放射線治療を行った Kasabach-Merritt 現象の患者様（3 名）を対象とします。診療録を用い後方視的検討をおこないます。

3. 研究期間

2010 年 1 月 1 日から 2020 年 1 月 1 日までに当院を受診され、新生児期に放射線照射を行った四肢原発の血管腫の患者さんを対象とします。

4. 研究に用いる資料・情報の種類

診療録（観察項目：年齢、性別、他の治療内容、生命的予後、機能的予後、血液検査データ、成長障害の有無、二次がんの有無、皮膚障害の有無）

5. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表

学会発表や論文として匿名化されたうえで公表されます。

6. 研究組織

埼玉県立小児医療センター 血液・腫瘍科 副部長 荒川ゆうき  
堀口明由美

7. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先

研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもし

くは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象と  
しませんので、2021年3月31日まで下記の連絡先へお申出ください。  
その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

埼玉県立小児医療センター  
医事担当（代表 048-601-2200）